

2011年7月1日

アステラス製薬：夏季の使用電力削減のための全社取り組みについて

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）は、東京電力、東北電力管内における電力使用量削減に関し、本年夏季期間の当社グループの対応を策定しましたのでお知らせします。

なお、関西電力や北陸電力管内におきましても、電力会社の要請内容を真摯に受け止め、可能な限り電力使用量削減に協力するほか、他国内全拠点での節電施策の展開と従業員の家庭での電力使用削減の啓発もあわせ行っております。

<基本的考え方と目標>

- ▶ 電力供給不足の期間においても、法規制遵守と社会的要請を十分認識しつつ、当社の使命である医薬品の安定供給確保を第一義とする業務生産性の維持、従業員のワークライフバランスにも配慮した適切な稼働を行う。
- ▶ 当社グループである、アステラス ファーマ テック株式会社の富士工場（静岡県富士市）および西根工場（岩手県八幡平市）については、法令上認められた制限緩和（削減率ゼロ）を申請し受理されているが、当社グループ全体としては、上記の制限緩和が認められた施設での自主的な需要抑制を含め昨年ピーク比 15%以上の電力使用量削減を目指す。

<具体的な施策>

（全社共通）

- ▶ 夏季休日の長期固定化を複数事業所がある東京電力管内の主要施設毎に輪番で実施（*）し、一般に電力需要が高まる対象期間（7月中旬から8月中旬）の電力使用を大幅に削減します。
- ▶ 全拠点・全期間を通じて事業所の特性に合わせて以下の共通施策を講じることにより基礎的な電力使用量の削減を図ります。
 - ・空調温度管理（28度）および空調機の一部稼働停止
 - ・照明の点灯中止・縮減
 - ・エレベーターの一部稼働停止
 - ・早時退社の奨励
 - ・共用 OA 機器の稼働台数削減
- ▶ 研究所、工場個別施策。
 - ・非常用発電機の稼働
 - ・冷凍・冷蔵設備の稼働集約
 - ・実験スペースの集約
 - ・一部工程の5月連休稼働（実施済み）と夏季休日長期化

以上

(*) 夏季休日の詳細

(研究関連)

- つくば研究センター:9 連休 2 回 (7/16~7/24、8/6~8/14)
- つくばバイオ研究センター:6 連休 (8/13~8/18)
- 高萩合成研究センター:4 連休 (8/13~8/16)

(生産関連)

- アステラス ファーマ テック(株)富士工場:16 連休 (7/23~8/7) または9 連休 (7/23~7/31)
- アステラス ファーマ テック(株)西根工場:9 連休 (8/13~8/21)
- アステラス ファーマ テック(株)高萩技術センター:4 連休 (8/13~8/16)

(営業関連)

- 本社:6 連休 (8/12~8/17)
- 支店営業所:7 連休 (8/11~8/17)

(本社)

- 本社、蓮根事業所:10 連休 (8/12~8/21)

富士工場の一部は、既に5/2~5/6のゴールデンウィーク中に出勤している。

また、つくば研究センターは6月、9月、10月の土祝日に出勤(予定)。本社・蓮根事業所も9月、10月の土祝日に出勤予定。

【アステラス HP にて開示】

ご参考①:アステラスグループ全体主要施策(リンク)

http://www.astellas.com/jp/whats_new/info/info_110701.html

ご参考②:アステラス ファーマ テック(株)富士工場、西根工場における電力使用量削減の取り組み

<http://www.astellas.com/jp/atec/factory/>

問い合わせ先
アステラス製薬株式会社 〒103-8411 東京都中央区日本橋本町2-3-11 広報部 TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473 http://www.astellas.com/jp